

令和2年度 第2回 松本市多文化共生推進協議会会議録（要旨）

1 日時

令和2年8月17日（月） 午前1時半～午後3時半

2 場所

松本市役所本庁舎 大会議室

3 出席委員（12名）

会長	佐藤 友則	委員	持山 シャロン
副会長	犬飼 プリヤモン	委員	松井 一晃
委員	村井 博子	委員	杉田 千織
委員	太田 文雄	委員	岡田 忠興
委員	高橋 淳	委員	古畑 祐司
委員	陳 思静	委員	河西 智

4 事務局

総務部人権・男女共生課	課長	前澤 典子
同上	課長補佐	藤松 智彦
同上	主事	寺西 彩里
同上	主事	梶山 直樹

5 会議次第

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 会議事項

ア 第3次松本市多文化共生推進プランの基本的な考え方と具体的施策（案）について

イ その他

(4) 閉会

6 会議の要旨

次ページ

事務局

（第3次松本市多文化共生推進プランの基本的な考え方について、資料に基づき説明）

会長

ありがとうございます。委員の皆様、基本的な考え方について、何かご意見ございましたら、お願いします。

（意見なし）

それでは、次の第3次多文化共生推進プランの具体的施策に進みます。事務局から説明をお願いします。

事務局

（第3次松本市多文化共生推進プランの具体的施策（案）について、資料に基づき説明）

関係課

（委員からの事前意見・質問について、回答）

会長

第3次プラン具体的施策についての説明と、さらに各委員さんからの意見・質問への回答、どうもありがとうございました。

それでは、^{あら}新たな^{いけん}ご意見、^{しつもん}ご質問、もしくは、^{ていあん}提案がありましたら、^{いいん}委員の^{みなさま}皆様、
ぜひ^{ねが}お願いします。

委員

^{きーぱーそんねっとわーく}キーパーソンネットワークについて、^{こた}お答えいただきまして、ありがとうございます
います。^{わたし}私、この^{きょうぎかい}協議会の^{いいんなんねん}委員何年もやっています、ずっと
^{きーぱーそんねっとわーく}キーパーソンネットワークの^{こうちく}構築というのが^{じゅうようかだい}重要課題になっていますが、でき
ていないという^{げんじょう}現状があります。ですので、まずはキーパーソンネットワーク
をきちんと^{つく}作ることをやらないと、^{ほか}他の^{えだは}枝葉の^{ぶぶん}部分が^{しきく}施策として^{じつげん}実現できると
は^{かんが}考えられませんので、その^{ぶぶん}部分をきちんと^{こんど}今度の^{ぶらん}プランでやっていただき
たい。ぜひ^{ねが}お願いしたい。よろしく^{ねが}お願いします。

事務局

ありがとうございます。^{われわれ}我々も^{きーぱーそんねっとわーく}キーパーソンネットワークの^{こうちく}構築というのが、
なかなか^{むずか}難しいというのを感じております。ただ、^{さき}先ほど^{じむきょく}事務局からの^{せつめい}説明に
もありましたが、^{さくねんど}昨年度、^{げんざいとうろく}現在登録いただいている^{かた}方、^{しえん}支援に^{たすさ}携わっている^{かた}方
たちにお^{あつ}集まりいただき、^{いけんこうかんかい}意見交換会を開催したところ、^{ひじょう}非常に^{こうひょう}好評で、^{いけん}意見
も^{かっぱつ}活発で、^{じかんない}時間内に^{おさ}収まらない^{せいぎょう}くらい^{かいぎ}の^ふ盛況な^{かいぎ}会議でしたが、それを^ふ踏まえま
して、^{ほんらい}本来であれば、^{ことし}今年の^{がつ}3月にも^{どうよう}同様の^{かいぎ}会議を開催する^{よてい}予定でしたが、^{しんがた}新型
^{ころなういるすかんせんしょう}コロナウイルス感染症の^{えいきょう}影響で^{かいぎ}開催できませんでした。

今後こんごもこういった研修会けんしゅうかいを年ねんに数回開すうかいく中なかで、キーパーソンキーパーソンに登録とうろくいただく
方ほうを増ふやしたり、キーパーソン間キーパーソンかんの情報交換じょうほうこうかんの場ばとしていただいたりというの
を、これからどんどんやっていきたいと思おもっております。

ほんとうにキーパーソンキーパーソンが一番いちばんの核かくになると思おもいますので、第3次だい3じぶらんプランでもし
っかり取り入とり入れていきたいと考かんがえております。

会長

キーパーソンキーパーソンに関かんしまして、第1次だい1じぶらんプランの時ときから記載きさいし、かなり重要じゅうようとし
ながら、確たしかになかなか進すすんでこなかった面めんがあります。第2次だい2じぶらんプランで、第1
次じぶらんプランから変かえた点てんが、各地域かくちいきに日本人にほんじんも含ふくめてキーパーソンキーパーソンを目めに見みえる
ようにしておこう、としました。今回こんかいの第3次だい3じぶらんプランでも「地域づくりセンター
とキーパーソンとの連携れんけい」というのが、重要じゅうようになってくると思おもいます。

他市たしの事例じれいとして、飯田市いだしに関しては、キーパーソンネットワークキーパーソンネットワークがかなり動うご
いていますが、国くにコミュニティこみゆにていです。ブラジルコミュニティぶらじるこみゆにていならこの人ちゅうごく、中国
コミュニティこみゆにていならこの人ひと、というのを市しの関係職員かんけいしよくいんもしくは、いろんな各社かくしゃの
人ひとががっちり掴つかんでいて、その人ひとに聞きくと状じょう況きょうがつかめる。ただ、それは地域ちいき
に根ねづいているというのとは違ちがうようです。

そういう点てんで、第2次だい2じぶらんプランからあげた各地域かくちいきでキーパーソンキーパーソンを探さがしていこ
う、さらに「地域づくりセンターとの連携れんけい」。私わたしが気きになっているのは、この連携れんけい

について、^{ぐたいてき}具体的にどのような^{ほうこうせい}方向性を^{かんが}考えていらっしゃるのか、^{ちいき}地域づくり
センターから、^{かんたん}簡単な^{おもわく}思惑で^{けっこう}結構ですが、^{ねが}ありましたら^{おも}お願いします。

庄内地区地域づくりセンター

^{たぶん}多文化^{かきょうせい}共生に^{かん}関して、^{いま}今まで^{すす}進められなかったことが^{おも}たくさんあると思いま
す。どうしても^{ぎょうせい}行政^{かんが}だけで^{すす}考えて^{すす}進めてしまったりして。そうではなくて、
^{キーパーソン}キーパーソンの方と^{いっしょ}一緒になって、^{とく}特に^{わたくし}私^{なみやなぎだんちちょうかい}どものところだと、^{なみやなぎだんちちょうかい}並柳団地町会
といっしょになって、^{ほんとう}そこで^{なに}本当に^{ひつよう}何が^{はあく}必要なのかということをし^{はあく}っかり把握
しながら、^{れんけい}連携をして、^{いま}今まで^{いじょう}以上のことを^{すす}進めていくのが、^{じゅうよう}重要なのかと思
っておりますので、^{にほんじん}日本人の方^{かた}だけでなく、^{がいこくじん}外国人^{キーパーソン}キーパーソンの方^{かた}のこともも
と^し知りた^{じょうきょう}いと、^{じょうきょう}そういう^{じょうきょう}状況で^{じょうきょう}ございます。

中央地区地域づくりセンター

^{わたし}私^{しょかん}どもの^{ちいき}所管する^{しゅうじゅうちいき}地域は、^{ちょうかい}いわゆる^{にん}集住^{にん}地域ではなく、^{にん}ある^{にん}町会に^{にん}3人と
か、^{にん}5人と^{じったい}かしか^{ちいき}いら^{たぶん}っしゃ^からないのが^{じったい}実態^{じったい}です。そういう^{ちいき}地域で^{たぶん}多文化
^{きょうせい}共生^{すす}だけを^{すす}進めていくというの^{むり}は、^{むり}ちょっと^{むり}無理^{むり}があるというの^{むり}があります。
^{がいこくじん}外国人^{かた}の方^{かた}を含^{ふく}めて、^{たと}例えば^{たぶん}多文化^{かきょうせい}共生^{かきょうせい}のこと^{いぶん}や^{かり}異文化^{かり}理解^{かり}というの^{すこ}を^{すこ}少し^{すこ}ず
つ、^{みなさん}みなさんに^{きょくめん}いろん^しな^し局面^しで^し知^しって^しい^しって^しもら^しう^しというの^{おも}は^{おも}できると^{おも}思^{おも}いま
す。そういう^{なか}ことを^{なか}する^{なか}中^{なか}で、^{がいこくじん}外国人^{かた}の^{かた}キー^{かた}パー^{かた}ソン^{かた}に^{かた}なる^{かた}方^{かた}を、^{わたくし}私^{わたくし}ども^{わたくし}が
^{であ}出^{であ}会^{であ}う^{であ}こと^{であ}が^{であ}でき^{であ}れば、^{すす}そういう^{すす}こと^{すす}が^{すす}進^{すす}め^{すす}やす^{すす}くなる^{すす}かな^{すす}と思^{おも}つて^{おも}お^{おも}り^{おも}ま

す。

会長

ご回答ありがとうございました。昨年さくねんの意見交換会いけんこうかんかいで登録とうろくされた方かたから、名前なまえや電話番号でんわばんごうもいただいています。そういったものを教おしえても構かまわないと言いう方の情報じょうほうは、どんどん地域ちいきづくりセンターせんたーに提供ていきょうしていただき、地域ちいきづくりセンターせんたーごとにキーパーソンきーぱーそんとの関係かんけいをつくったり、それぞれ地域ちいきの特性とくせいに応じて、進すすめていければと思おもいます。それから日本語教室にほんごぎょうしつにもキーパーソンきーぱーそんはお声こえがけをし、多おほくの方かたになつてもらもらっており、そういった方かたには、日本人にほんじんの視点してんで、地域ちいきの日本人にほんじんの方かたにこういった面白おもしろいことがあるんだ、こういった困こまったことがあるんだということことを発信はっしんしてもらもらう、そういった形かたちで日本人にほんじんキーパーソンきーぱーそんにも活躍かつやくの場ばがあると思おもいます。

私わたしが意見交換会いけんこうかんかいに出でて感かんじたことですが、キーパーソンきーぱーそんという肩書かたががなくてもこれまで支援しえんしてきたから、そういったものはいらいらない、という方かたもいらいらっしゃいます。一方いっぽうで、そういう施策しさくがあるなら協きょうりよく力りよくしたい、という方かたもいらいらっしゃいました。

やはり、大きな柱おほはしらとして進すすめていくのであれば、もつと表おもてに広報こうほうしていき、一般いっぽんの人ひとにも登録とうろくできる仕組しくみもできればなと考かんがえました。

他ほかの委員いいんさんは、いかがでしょうか。

委員

質問書への回答ありがとうございました。2件質問させていただきました。まず、1件目の「ガイダンス等活用による学校関連情報の周知」への回答については、承知いたしました。実施の時期や会場について検討していただけたことですので、どうぞ工夫をして実施いただきたいと思います。ニーズのある家庭が参加しやすいような、とありますが、こちらがニーズのある家庭と想定しているも、ご本人たちがそう思っていないで、参加してもらえないということも伺ったりするので、やはり他の委員さんの質問にもありましたが「なぜ必要か」、「どうして大事か」を伝えるのが大事だと思います。

ガイダンスにとどまらないこともお話させていただきますが、日頃の保護者とのコミュニケーションはどうなっているのかということが気になります。

今回、2-2-1に新規で「入園児、在園中の多言語化対応による保護者支援」があがっており、今までも実施しているとの説明がありましたが、明文化していただいたのは、ありがたいことだと思います。保護者の支援、保護者とのコミュニケーションということに関して、ぜひ学校指導課の方でも明文化を検討いただいて、日頃からお家庭に対しての連絡であるとか、ご家庭とのコミュニケーションがどうなっているかということに立ち戻ってみていただければと思います。

わたし にほんじん み なに い わ ぶんしょ た た
 私たち日本人が見ても、何が言いたいのか分からないような文書も多々あり
 ますので、「何を伝えたいのか」、伝えたいことだけをシンプルに書いていただき
 たいです。ほんやく けんとう
 翻訳していただくのはありがたいですが、そういったことも検討いた
 できればなと思おいます。さがし れい ほんやく てんぷれーと しなりが つく
 佐賀市の例では、翻訳したテンプレートを市なりが作っ
 て、かくこう かくえん きょうゆう こま についで かくこう かくえん い か つか
 各校、各園と共有して、細かい日程などは、各校、各園で入れ替えて使え
 るようなものをじゅんび さんこう
 準備しているようです。そういうことも参考にしていだけ
 ばと思おいました。

たげんごか もんごん ぜんたい めだ まつもと す
 「多言語化する」という文言が全体をとおして目立ちますが、松本に住んでい
 るがいこくじん かた か こくいじょう えいご ほんやく だいじょうぶ
 外国人の方は60カ国以上ですし、英語で翻訳できているから大丈夫という
 わけ
 訳ではないことは、もちろんみなさん承知のことと思おいますが、にほんご よ
 もむずか ないよう くに げんご ほんやく わ
 難しい内容をその国の言語に翻訳したから分かるのかというと、きっとそう
 ではないはずで、せんもんようご ほんやく わ
 専門用語など翻訳しないと分からないものも、もちろんあると
 おも
 思いますが、にほんじん たい にほんご か わ
 日本人に対してもやさしい日本語で書いてあると分かりやすい方
 たち
 達もいらっしゃると思おいますので、おし ぶんしょ
 知らせの文書などには、やさしい日本語を
 かつよう ちから ほんじんしめん たい
 活用していただくということに力を入れていただくことは、日本人市民に対し
 かち おも
 ても価値があるのかなと思おっています。また、やさしいにほんご にほんご
 日本語も、日本語ではあ
 りますが、ほんやく いらい ぼあい たいか はっせい
 やはり翻訳をどなたかに依頼する場合は、対価が発生するものかなと
 おも
 思おいますので、よさん た おも
 予算をしっかりと立てていただければなと思おいます。

2件目の質問で、病院関係をあげさせていただきましたが、私の質問が良くなかったかもしれませんが、3-3方向性「医療・健診を受けやすい環境づくり」のところで質問がありました。私のイメージでは、環境づくりの中で一番大事なことで、院内の案内表示ではなくて、今回削除されてしまった2つの項目「多言語表示を利用した外国人住民にやさしい医療機関のネットワークづくりの検討」、「多言語対応医療機関従事者に対する研修・啓発を検討」というのが個人的には大事なんじゃないかなという気がしていました。ちょっと削除したことに残念だなと思っています。研修相手が医療のプロフェッショナルのみなさんなので、削除の理由にも難しいとありましたが、多文化共生を進める意識づけをしてくださる市の皆さんが、このプランの先頭に立っていただけると期待をしておりますので、ぜひもう一度考えていただけたらと思います。

長くなりましたが、よろしくお願ひします。

会長

ありがとうございました。削除となった3-3-1の「多言語対応医療機関従事者に対する研修・啓発の検討」。理由は、「市町村が医療機関や医療従事者へ研修をすることは難しい。」とあります。例えば、全国規模のNPO法人であったり、専門家の方であれば十分に研修は可能と思いますね。ちょっと削除というのは、私も気になった点になります。研修というと偉そうになってしまう

いますが、^{じょうほうきょうゆう}情報共有・^{ていきょう}提供など、^{なん}何らからの^しかたちで^{かか}市が関わってもらいた
いと強く^{つよ}おもいます。

^{さき}先ほど、^{にほんご}やさしい日本語について、^{じむきょく}事務局からも^{こんご}今後の^{ひじょう}非常に^{おお}大きな^{しきく}施策とい
うことで、とりあげていただきました。4-1-2や^{ぼうさい}防災の^{てん}点で、やさしい
^{にほんご}日本語というのを^{つよ}強く^う打ち^だ出すということで、もう^{すこ}少し^ぐ具体的に「やさしい
^{にほんご}日本語」^{ぜんたい}全体について、^{せつめい}ご説明^かいただくことは^{かのう}可能でしょうか。

危機管理課

やさしい^{にほんご}日本語というところでご^{いけん}意見をいただきました。ありがとうございます
ます。^{さいがいじょうほう}災害情報^{かん}に関しては、^{むずか}難しい^{にほんご}日本語が^{おお}多く^{りかい}理解できないという^{こえ}声を聞
ております。^{ききかんり}危機管理課としては、^{いのち}命を守るという^{ぶぶん}部分で、^{たん}単に^{つた}伝わりやすい
というだけでなく、やさしい^{にほんご}日本語で^{かた}どれだけの^{ききかん}の方が^も危機感を持っていただ
かという^{けんとう}検討を^{すす}進めていかなければならないと思っております。「^{ひなん}避難」を「^に逃
げる」と^い言い^か換える^{ばあい}場合でも、「どこに」という^{じょうほう}情報も^{ふく}含めるなど^ぐ具体的な^{ないよう}内容を
^{ふく}含めるよう^{いしき}意識しているところでございます。

会長

ありがとうございます。NHKの^{じしん}地震の^{ほうどう}報道であっても、やさしい^{にほんご}日本語が^{おお}大き
く^{がめん}画面に^{でる}出るような^{じだい}時代になってきております。^{きゅうしゅう}九州の^{やながわし}柳川市などは、
^{いん}イン^{ぼう}バウ^{んど}ンドの^{してん}視点で、^{しみん}市民がやさしい^{にほんご}日本語を^{べんきょう}勉強し、「やさしい^{にほんご}日本語」を

つか
使えますというワッペンをつけ、がいこくじんりょこうしゃ
外国人旅行者とのこうりゅう
交流も生まれる、という

じぎょう てんかい
事業が展開されています。そういったいっぽすす
一歩進んだやさしいにほんご
日本語のつかかた
使い方も出

ておりますし、さいきんにほんごぎょういっかんけいしゃ
最近日本語教育関係者が出したやさしいにほんご
日本語のかんれんぽん
関連本などは、

このぶんや
分野にしては、そうとう
相当なにんき
人気が出ています。そのようなじょうきょう
状況にあるので、だい
第

3じぶらん
次プランでも、ぼうさい
防災だけでなく、いろいろなしさく
施策に「やさしいにほんご
日本語」をいれ

てもらえればおも
と思います。

ほか いいん
他の委員さん、いかがでしょうか。

委員

わたし
私はまだいいん
委員になってあたら
新しいので、いま
今までの10ねん
年のけいか
経過をわ
分かったうえ

で、の
述べるわけではないんですが、さまざまなしさく
施策をぎょうせい
行政としては、やらなけ

ればならないとおも
と思いますが、ほか
他の委員さんもおっしゃったとおり、いま
今、きつぱん
喫緊に

やらなければならないこと、だい
第2じぶらん
次プランでも、たんき
短期・ちゅうき
中期・ちようき
長期というもくひょう
目標

がありました、こころ
辺の見直しをしっかりとしなければいけないかとおも
思います。

ます。A～Eのひょうか
評価も見させていただいて、しりょう
資料に書ききれないぶぶん
部分でいろい

ろされているとおも
と思いますが、ぎょうせいがわ
行政側のやった、やらないというひょうか
評価だけで、

あいてがわ
相手側のひょうか
評価が見えません。たとえば、A
ただ、つく
作りましたというAなのか、あいて
相手

にりかい
理解してつか
使ってもらってのAなのか、そういったことがみ
見えてこない。ぶらん
プラン

のなか
中にそういったりょうしゃ
両者のしてん
視点をもこ
こ、だい
第3じ
次でゆうせん
優先してやるべきこと

が分かるような、市民の方にも注目しなければならないことが分かるような
発信をしてもらえればと思います。

会長

昨年度は、外国人の方へのアンケート調査、インタビュー調査も実施されまし
た。特にインタビュー調査では、第2次プランに対してどのように外国由来の方
たちが感じていらっしゃるのかというのが、既に結果として挙がってきており
ますし、そういったものの評価に関わるご意見かと思えます。貴重なご意見あり
がとうございます。

他の委員さん、いかがでしょうか。

委員

ひとつだけ、防災訓練への参加のところで、私も一度参加したことがあり、
いい勉強になりました。もっと外国人の方に参加してもらえればいいと思いま
す。

会長

防災訓練や進学前ガイダンス、大きな集住都市ですと、ひとつの楽しいイベ
ントのような感じで、たくさん人も来るし、メインのもの以外にも楽しめるもの
があり、非常に湧いているケースを見たことがあります。松本のガイダンスの質
も非常に上がっています。しかし、参加者が少ないということは、もしかしたら、
以前参加した人たちによって、「あまり楽しくなかった」とか「役に立たなかつ

た」 という^{ひょうばん}評判が^{ねづ}根付いてしまっているのかと^{かん}感じているところです。

ほか^{いいん}他の委員さんも、^{おねが}お願いします。

委員

はろーわーく^{がいこくじん}で外国人からの^{そうだん}相談を^{たんとく}担当しております。最近^{さいきん}の外国人の^{がいこくじん}状況^{じょうきょう}ですが、やはり^{さくねん}昨年と^{くら}比べて、^{ころな}コロナの^{えいきょう}影響で^{ひじょう}非常に^{おお}多く^{かた}の方が^{そうだん}相談^{まどぐち}窓口^みにお見え^なになっています。^{こくせき}国籍も^{なか}さまざま^{おお}ですが、その中^{なか}でも^{おお}多いのが^{ぶらじる}ブラジル、^{ふいりびん}フィリピン、^{ちゅうごく}中国^{かた}の方^{かた}です。ただ、それ以外^{いがい}に^{ろしあ}ロシア^{ろしあ}であったり、^{よーろっば}ヨーロッパ^{かた}の方も^み見えます。やはり^{もんだい}そこで、^{にほんごりよく}問題^{ことば}となるのは、^{ことば}日本語力・^{ことば}言葉の^{かべ}壁^{こみゅにけーしょん}で、^とコミュニケーション^{しゅうしょく}が取れず、^{いた}就職^{けーす}に至らないという^{けーす}ケース^{けーす}があります。そう^{かた}いった^{あんしん}方が^{せいかつ}安心して^い生活^{なか}できると^{はい}言えば、^{おも}その中^{なか}に^{しゅうろう}就労^{はい}が入ろうか^{おも}かと思^{おも}います。はろーわーく^{ろうどうぎょうせい}では^{しえん}労働行政^{おこな}として^{しえん}支援^{おこな}を行^{おこな}って^{おこな}い^{おこな}かなければ^{おこな}い^{おこな}けません^{おこな}が、^{きゅうじん}なかなか^{すく}求人^{しえん}も^{おこな}少^{おこな}なくな^{おこな}って^{おこな}きて^{おこな}おり、^{しえん}支援^{おこな}も^{おこな}しづ^{おこな}らい^{おこな}状^{おこな}況^{おこな}が^{おこな}続^{おこな}い^{おこな}て^{おこな}お^{おこな}ります^{おこな}。そう^{なか}い^{おこな}った^{おこな}中^{おこな}で、^{しえん}どう^{おこな}支^{おこな}援^{おこな}を行^{おこな}って^{おこな}い^{おこな}く^{おこな}のか^{おこな}とい^{おこな}う^{おこな}のは^{おこな}あ^{おこな}り^{おこな}ま^{おこな}す^{おこな}が、^{おこな}この^{おこな}プ^{おこな}ラ^{おこな}ン^{おこな}の^{おこな}中^{おこな}で^{おこな}も^{おこな}は^{おこな}ろ^{おこな}ー^{おこな}わ^{おこな}ー^{おこな}く^{おこな}に^{おこな}関^{おこな}する^{おこな}こ^{おこな}と^{おこな}が^{おこな}あ^{おこな}が^{おこな}つ^{おこな}て^{おこな}お^{おこな}り^{おこな}ま^{おこな}す^{おこな}の^{おこな}で^{おこな}、^{おこな}で^{おこな}き^{おこな}る^{おこな}こ^{おこな}と^{おこな}を^{おこな}や^{おこな}っ^{おこな}て^{おこな}い^{おこな}け^{おこな}れ^{おこな}ば^{おこな}と^{おこな}思^{おこな}っ^{おこな}て^{おこな}い^{おこな}ま^{おこな}す^{おこな}。

会長

JICEに^{かん}関^{かん}する^{かん}こ^{かん}と^{かん}も^{かん}あ^{かん}が^{かん}つ^{かん}て^{かん}い^{かん}ま^{かん}す^{かん}ね。

委員

はい、JICEによる日本語講座もあります。今年は9月から実施しますが、コロナの影響によって、定数が昨年の半分に減らされてしまい、勉強したい外国人にとって狭き門になってしまっている状況ではあります。

会長

ありがとうございました。信州大学の留学生に関しても、以前ならいくらでもあったものが、今は相当厳しい仕事でないとないという話や、徹夜で働いている学生がいるというのでも聞いていますし、かなり厳しい。在住の方で言うと、日本語能力の点でも難しいという点がおありかと思えます。他の委員さんからも願います。

委員

警察の方での共生活動で言いますと、防災とか防犯というところで、いろんな事業所にお伺いして、講習会的にやらせていただいているところがありまして、実は他の委員さんにもご相談して、講習先を広げるという視点で、日本語教室でも開催できないかというご相談もしております。そういった中で、やさしい日本語も必要なのかなと思いました。一方的な講習だとこちらは満足しても、なぜこれが必要なのかということが伝わりきらない。ぜひ分かりやすいかたちで、警察としても共生活動として、外国人の方々のサポートができればと考

えております。また、警察の方にも何かやってほしいという意見・要望ございましたら、ご相談いただければと思います。

会長

ありがとうございました。やはり自転車に関して、外国人の方はかなりの事故発生率があるのではないかと思います。在住の方に関しては、さまざまな点で交通ルールを誤解している方も多。そういった点で、多言語でなく、やさしい日本語でいいので、自転車マナーに関するものを作ってください、それをSNSなどで発信、そういった連携ができればと思います。

オンラインの委員さんからもお願いします。

委員

学校のガイダンスのことなんですけど、これまでガイダンスの参加率がかなり低いという課題がありました。これはアイデアですが、わざわざガイダンスを開くより、例えば、簡単な動画を作り、学校の説明会で流せばいいと思います。外国人の親も、学校の説明会には必ず参加するので。わざわざガイダンスイベントを開いても、必要性を感じる、感じないに関わらず、みんな行かない。しかし、学校の説明会となると、みんな行く。説明会の中で、外国人の方に少しだけガイダンスをする方がいいと思います。

先ほど動画と言いましたが、特別定額給付金の時、周りのフィリピン人は、ど

うしようという騒ぎになりました。いろんなサイトで“字”での説明はありましたが、読めない人もいて。だから、多文化共生プラザのやさしい日本語での動画はすごく役に立ちました。やはり、みんな日本語を勉強するという気がないわけではないけど、勉強する余裕がなかなかないので、困ったときに動画があるとすごく便利です。翻訳しなくてもやさしい日本語なら理解できると思います。特に今の状況だと、イベントを開くのは難しい、参加するのも難しい状況にあると思います。そういった意味でも動画はいいと思います。

病院に関して、医療のことは難しく、レベルが高いと思います。ただし、私の経験で、今まで子供を病院に連れていった際、ふりがながあるとありがたいと感じることがありました。日本語が苦手なお母さんにはすごく役に立ちます。ある程度日本に住んでいても、紙に書いてあるものは読めない。声に出すと分かるのに。何言語も翻訳するのは大変なので、ふりがなだけでもあるとありがたいなと思います。

会長

貴重なご意見ありがとうございました。ガイダンスに関して、子ども日本語教育センターで、やさしい日本語で動画を作りこちらを見てくださいますというの
は、意外と簡単にできるかもしれません。

すみません他の委員さんにもご意見を聞きたいところですが、定刻過ぎてお

りますので、マイクを事務局にお返しします。

事務局

会長さんありがとうございました。委員のみなさんにもたくさん貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今日は、各課の担当者も出席させていただいておりますが、今いただいた率直なご意見で気づきになったりとか、参考になるものがあったと思います。やさしい日本語による動画だとか、外国人だけでなく日本人にも伝わりやすいのではないかと、全体をとおして、やさしい日本語、キーパーソンネットワーク構築、がキーワードになってくるのかなと思われました。

どの施策も大事ですけれども、どこに重点を置いていくのかというお話も参考にプランを作っていきたいと思っております。それから3-3のところ、削除されてしまって残念だというご意見もありましたが、これはあくまで事務局案ということで、示したものですので、今日のご意見を参考にしながら、持ち帰らして、確かに難しい部分はありますが、先ほどいただいた情報提供や意識づけというような見方でそれぞれ施策に反映できれば、それぞれ関係課でも聞いていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

今日は説明も長く、時間も短かったものですから、委員の皆さんも意見をだし切れなかったと思っておりますので、また事務局の方から各委員さんにアポイント

とらせていただき、細^{こま}かく丁寧^{ていねい}にみなさんのご意見^{いけん}を聞^きかせていただき、プラン^{ぷらん}に活^いかしていきたいと思^{おも}います。

会議録^{かいぎろく}につきましては、できあがったところで、委員^{いいん}の皆様^{みなさま}に確^{かく}認^{にん}をとらせていただきますので、お願^{ねが}いいたします。

次^じ回は10月頃^{がつころ}を予^よ定^{てい}しておりますので、日^{にち}時^じが決^きまりましたら、ご案^{あん}内^{ない}いたします。

以上^{いじょう}を持^もちまして、松本市^{まつもと}多^た文^{ぶん}化^か共^{きょう}生^{せい}推^{すい}進^{しん}協^{きょう}議^ぎ会^{かい}を閉^{へい}会^{かい}させていただきます。本^{ほん}日^{じつ}はありがとうございました。